

●●地区ビオトープ 生きもの調査シート

1. 調査方法

項 目	計 画	実 施
時 期	6 月 頃（水田に水が溜まっている時期）	年 月 日
方 法	2 人で 3 0 分、タモ網で採集	2 人で 3 0 分、タモ網で採集

2. 調査対象・結果

調査対象（保全対象生物）	特 徴	調査結果
①ドジョウ類（ドジョウ） 	【生態】 初夏に田んぼやビオトープなどの流れがゆるい場所に移動して産卵する。他の時期は、水路などで生活する。 【とり方のポイント】 岸際の植物がある場所で、底の土ごと網の中に蹴り入れるとよい。 【見分け方のポイント】 水底を這うように泳ぐ。体は細長く、背びれは丸くて小さい。短いひげが 10 本ある。	【とれた数】 1 5 匹 【大きさ】 5 ～ 1 2 cm
②メダカ類（ミナミメダカ） 	【生態】 田んぼやビオトープなどの、流れがゆるく、水生植物が豊かな浅い場所で生活する。繁殖期は 4～8 月頃。 【とり方のポイント】 岸際の植物がある場所で、植物ごと水をたくさん網に蹴り入れるとよい。 【見分け方のポイント】 水の表層～中層をふわふわ泳ぐ。頭が平らで色は淡く、尻びれの付け根が広い。	【とれた数】 8 匹 【大きさ】 2 ～ 4 cm
その他にとれた生きものと、その数 フナ 10 匹、アマガエル 2 匹、トノサマガエル 1 匹、ガムシ 5 匹、ヤゴ 2 種類 10 匹 例) コイ、フナ、ナマズ、タモロコ、アカハライモリ、トノサマガエル、ヌマガエル、アマガエル、コオニヤンマ、ゲンゴロウ、ガムシ、ミズカマキリ、など（事前調査で確認された種）		

※：調査票作成者（事業主体）が記入するものが青字、調査実施者が記入するものが赤字。

生きもの調査シート

1. 調査方法

項 目	計 画	実 施
時 期		年 月 日
方 法		人で 分、 で採集

2. 調査対象・結果

調査対象（保全対象種）	特 徴	調査結果
①	【生態】 【とり方のポイント】 【見分け方のポイント】	【とれた数】 匹 【大きさ】 ～ cm
②	【生態】 【とり方のポイント】 【見分け方のポイント】	【とれた数】 匹 【大きさ】 ～ cm
その他にとれた生きものと、その数		